

(別紙1)

JOC エリートアカデミー事業概略

1. 事業方針

日本オリンピック委員会（JOC）の理念に基づき、エリートアカデミーの名にふさわしい、競技力だけではなく人間力のあるトップアスリートを育てる。

2. 事業目的

オリンピックで活躍し、社会の発展にも貢献できるアスリートを育てる。

3. 在籍期間

1) 中学1年から高校3年までの中の3年間とする。

2) **中学から**の入学者は中学卒業の時点でJOCが将来性を見て継続の有無を判断する。

3) 在籍期間の3年を経過し、さらに在籍を希望する場合はJOCが将来性を加味して総合的に競技力を判断し、期間延長を判断する。

4. 募集人数

「少数精鋭」の考え方をもとに競技団体との協議の上、JOCが決定する。

第14期生候補者推薦概要

1. 14期生推薦方針

候補者選考にあたっては多方面から能力を検討し、JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなる可能性の高い者を厳選して推薦する。

2. 推薦条件

1) 日本国籍を有する者

2) JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなり得る可能性が十分期待できる者

3) 当該競技の全国レベルの大会で、トップレベルの競技成績をおさめていること

4) JOC エリートアカデミー入校後の活動に支障をきたすような故障やケガ、治療中の疾病等がないこと

5) JOC エリートアカデミーの方針や目的を理解していること

6) 推薦にあたって競技団体の理事会で機関決定されていること

3. 決定までの行程

1) 競技団体推薦書類提出 10月下旬締め切り

2) JOC 選考

①第一次選考 書類審査

②第二次選考 適性検査・作文 11月下旬

③最終選考会 JOC 役員による個別（本人・保護者）面接および競技団体面接 12月中旬予定

3) 決定

3月 JOC 理事会